

古文化

受け継がれる、日本屋根の伝統美。

第126号



石清水八幡宮
[京都府八幡市]



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

石清水八幡宮

[京都府八幡市八幡高坊]

歴史と御祭神

“やわたのはちまんさん”と親しまれる石清水八幡宮が御鎮座する八幡市・男山は、木津川・宇治川・桂川の3川が合流し淀川となる地点を挟んで天王山と対峙する位置にあり、京・難波間の交通の要地であります。また、南北朝時代の大小様々な戦い、羽柴秀吉と明智光秀の天王山の合戦などで知られる政治上の重要な拠点でもありました。男山は都からみて裏鬼門(南西の方角)に位置し、鬼門(北東の方角)に位置する比叡山延暦寺とともに都の守護、国家鎮護の宮として篤い崇敬を受けてきました。

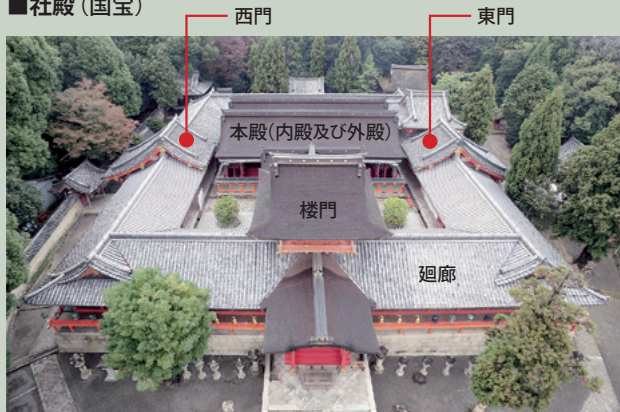
御祭神は御本殿中央に応神天皇様、西に比咩大神様、東に神功皇后様をお祀りしています。この三座の神々を総称して八幡三所大神(八幡大神)様と申し上げます。

由緒

平安時代初め、清和天皇の貞観元年(859)、南都大安寺の僧・行教和尚は豊前国(現・大分県)宇佐八幡宮にこもり日夜熱禱を捧げ、八幡大神様の「吾れ都近き男山の峯に移座して国家を鎮護せん」との御託宣を蒙り、同年男山の峯に御神霊を御奉安申し上げたのが石清水八幡宮の起源です。そして翌貞観2年(860)、朝廷の命により八幡造の社殿(六字の宝殿)が造営され、4月3日に御遷座されました。

承平5年(935)から天慶4年(941)にかけて起こった平将門・藤原純友の乱の折には、朝廷よりご請願があり八幡大神様の御神威をもって速やかに平定されて以来、皇室の御崇敬は益々篤いものとなりました。

■社殿(国宝)



正面廻廊の中央にある檜皮葺の楼門

明治の初めには官幣大社に列せられ、「男山八幡宮」と改称されましたが、「石清水」の社号は創建以来の由緒深い社号であるため、大正7年(1918)には再び「石清水八幡宮」と改称されて現在に至ります。

社殿(国宝)

御本殿の2棟は現存する中で最古にて最大の八幡造であり、幣殿・舞殿・楼門と続き、その周囲を約180mに及ぶ廻廊が囲みます。社殿の建造物全てが丹漆塗で、御本殿を囲む瑞籬の欄間彫刻をはじめ随所に当時の名工の極彩色彫刻が施された極めて壮麗な社殿であります。現社殿は天正8年(1580)織田信長の社殿修復から、同17年(1589)豊臣秀吉の廻廊再建、慶長11年(1606)豊臣秀頼の社殿再建を経て、寛永11年(1634)徳川家光により社殿が造営されています。平成28年(2016)2月9日、御本殿を含む10棟並び附棟札3枚が国宝に指定されました。



楼門(極彩色の壮麗な龍虎の欄間彫刻)

「黄金の雨樋」

御本殿の内殿と外殿の「相の間」に架かる織田信長公寄進の通称「黄金の雨樋」。天正7年(1579)12月、信長公が雨に遭って山崎・寶積寺に逗留の際、木製の雨樋が朽ち雨漏りがしていることを聞き及び修理を命じ、翌天正8年(1580)8月には木製から唐金の雨樋に造り替えられました。これには、もし再び石清水八幡宮に天災などの有事が起こった際には、この「黄金の雨樋」を換金し、その対処にあたるようにとの信長公の信仰心の深さがあったという伝承があります。



唐金(青銅)に金箔を施した金銅製の雨樋

令和3年度 第12回 定時会員総会の開催 事業報告など

例年5月に開催している定時会員総会ですが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月25日(金)に京都市文化財建造物保存技術研修センターにて行いました。42期事業報告、収支決算などについて慎重に審議され、原案通り議決、承認されました。

令和2年度 事業報告

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第23期生 修了式

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 第24期生 開講式

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

3) 第24期生 養成研修 開始(前期)

人数●4名

期間●令和2年9月1日(火)～12月11日(金)

研修区分●講義64時間 実習544時間

講義場所●京都研修センター(京都市東山区)

実習場所●岐阜・滋賀・高知方面等

担当理事2名、事務局1名)

期 日●令和2年8月3日(月)、24日(月)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

内 容●事業方式、指導要項

4) ランク付協議会

参加者●4名(指導員1名、執行・担当理事2名、事務局1名)

期 日●令和3年3月15日(月)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

内 容●ランク付け

5) 森林管理署等の挨拶・打合せ

①調査場所●大又国有林(三重県熊野市)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期 日●令和2年8月4日(火)

②調査場所●妙法山国有林(和歌山県新宮市)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期 日●令和2年8月5日(水)

③調査場所●増位山国有林(兵庫県宍粟市)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期 日●令和2年8月6日(木)

④調査場所●三上山国有林(滋賀県近江八幡市)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期 日●令和2年8月17日(月)

⑤調査場所●賤母国有林(長野県)

調査員●3名(指導員2名、担当理事1名)

期 日●令和2年8月18日(火)

①打合せ●近畿中国森林管理局(大阪市北区)

人数●3名(執行理事1名、担当理事1名、事務局1名)

期 日●令和2年10月1日(木)

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 第19期生 初級養成研修 修了式

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●26名

期間●令和2年9月14日(月)～12月18日(金)

研修区分●実習1040時間(査定会なし)

歩道整備40時間

実習場所●国有林/[中部森林管理局管内]

賤母(長野)

[近畿中国森林管理局管内]

大又(三重)、城山(山口)、三上山(滋賀)、増位山(兵庫)、妙法

山(和歌山)、地獄谷(奈良)

市有林/[京都市]京北町(京都)

3) 採取中級会議

参加者●25名(指導員1名、原皮師21名、執行・

6) 研修生(原皮師)採取技術査定会
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

7) 檜皮採取 原皮師研修(自主事業)
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

9) 檜山の調査(自主事業)
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

3) 茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修(中級)
人数●5名(指導員2名、指導員補助1名、研修生2名)
期間●令和2年11月24日(火)～12月20日(日)
研修区分●実習188時間
実習場所●日本民家集落博物館内「奄美大島の高倉」(大阪府豊中市)
大室山(静岡県伊東市)での研修は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 茅葺協議会(茅葺きフォーラム)
参加者●45名
期日●令和2年12月10日(木)
会場●日本民家集落博物館内「日向椎葉の民家」(大阪府豊中市)
事業内容●全国の技能者を対象とした茅葺の協議会

3) 茅部会
参加者●10名
期日●令和2年7月14日(火)
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●令和2年度茅葺師養成研修指導員選定について等

4) 研修場所の調査視察
調査員●2名
期日●令和2年6月10日(水)
調査場所●大阪府文化財センター(大阪府堺市)

調査員●2名
期日●令和2年8月25日(火)
調査場所●服部緑地(大阪府豊中市)

5) 茅収納庫入荷の茅調査視察(自主事業)
調査員●3名

期日●令和2年9月22日(火)
調査場所●大内宿(福島県南会津郡)

4) 屋根板製作者養成研修事業(国庫補助事業)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

5) 「主任文化財屋根葺士」(京都市助成金)

1) 上級研修
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会
参加者●15名
期日●令和2年11月13日(金)
会場●京都研修センター(京都市東山区)
内容●認定証の更新講習会

6) 研修会

1) 指導者研修会
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 文化財研修会
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

7) 普及啓発事業

1) 特別講座
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため延期

3) ふるさと文化財の森「森が支える日本の技術 2020 公開セミナー」
期日●令和2年9月30日(水)、10月24日(土)、11月21日(土)
後援●京都府教育委員会、京都市教育委員会、林野庁 近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、公益財団法人 京都古文化保存協会、公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団
会場●京都研修センター(京都市東山区)、清

- 水寺(京都市東山区)、日吉大社(滋賀県大津市)、鞍馬山国有林(京都市左京区)
- 内容**●資材採取方法の実演、展示、研修資材を育む研修
- 森林整備 下草刈り(鞍馬山国有林)
- [参加者] 14名
- [日 時] 令和2年9月30日(水)
13:30～15:30
- ふるさと文化財の森を活用した資材育成・確保の取組(パネル展示)
- [日 時] 令和2年10月24日(土)
9:30～16:00
- 「未来につなぐ匠の技」～伝統的屋根工事技法の紹介～
- [日 時] 令和2年10月24日(土)
9:30～16:00
- 檜皮採取実演(日吉大社)
- [参加者] 219名
- [日 時] 令和2年11月21日(土)
10:00～15:00

8文化財修理用屋根葺資材の確保事業

- 刈取量●大内宿茅場/刈取束数 222段
河内長野茅場/刈取束数 1310束

9檜皮採取の契約及び買受申込

- 1) 契約日●令和2年8月25日(火)
採取場所●[三重森林管理署]
大又国有林(三重県熊野市)
- 2) 契約日●令和2年8月28日(金)
採取場所●[南木曾支署]
賤母国有林(長野県木曾郡)
- 3) 契約日●令和2年9月9日(水)
採取場所●[山口森林管理事務所]
城山国有林(山口県岩国市)
- 4) 契約日●令和2年9月15日(火)
採取場所●[滋賀森林管理署]
三上山国有林(滋賀県近江八幡市)
- 5) 契約日●令和2年9月28日(月)
採取場所●[和歌山森林管理署]
妙法山国有林(和歌山県東牟婁郡)

- 6) 契約日●令和2年10月6日(火)、令和3年1月8日(金)
採取場所●[奈良森林管理事務所]
地獄谷国有林(奈良県高畑町)
- 7) 契約日●令和2年10月15日(木)
採取場所●[兵庫森林管理署]
増位山国有林(兵庫県姫路市)
- 8) 契約日●令和2年12月2日(水)
採取場所●[京都市産業観光局 京北農林業振興センター]
合併記念の森(京都市右京区)

10賃貸事業

京都市文化財建造物保存技術研修センター

①公益関係

利用なし

②その他

期 日●令和2年11月6日(金)
貸与先●京都旅企画

11会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報を発行

[古文化] 第123号/令和2年7月31日発行
第124号/令和2年12月25日発行
第125号/令和3年3月31日発行

[手 練] 第15号/令和2年7月31日掲載(HPのみ)

12その他法人の目的を達成するために必要な事業

1) 建造物パトロールの実施

実施なし

2) ふるさと文化財の森システム推進事業専門委員会

期 日●令和3年3月8日(月)

会 場●オンライン会議

議 案●(1)普及啓発事業について

(2)ふるさと文化財の森設定地について

(3)ふるさと文化財の森管理業務支援事業について

- (4)その他
- (5)次回の会議日程について

内 容●檜皮採取技術の講演
参 加 者●学生 43名

3)「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び発展を推進する会

2020年度役員会及び総会合同会議

- 期 日●令和3年3月23日(火)
- 会 場●東京文化会館(東京都台東区)
- 議 案●(1)ユネスコ無形文化遺産登録奉祝事業等について
- (2)今後の活動について
- (3)その他

9) ユネスコ世界無形文化遺産登録 記念奉祝会

- 日 時●令和2年12月18日(金)10:00~
- 会 場●清水寺奥院舞台(京都市東山区)、京都研修センター(京都市東山区)

10) 第2回 選定保存技術情報交換会

- 日 時●令和3年1月21日(木)14:00~16:00
- 会 場●オンライン開催
- テ ー マ●後継者育成について

4) 文化財修理技術保存連盟

令和2年度通常総会[通信総会](第1回理事会)

- 期 日●令和2年8月5日(水)
- 会 場●FAXによる通信総会
- 議 案●(1)令和元年度事業報告の承認
- (2)会報発行について
- (3)要望書再提出について
- (4)「日本の技EXPO(日本博)」(別紙参照)参加について
- (5)人事について

5) 全国文化財保存技術連合会

令和2年度総会[書面決議]

- 議 題●(1)令和元年度事業報告及び収支決算について
- (2)令和3年度事業計画及び収支予算(案)について

6) (公社)全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会

今年度は未開催

7) 京都女子大学 家政学部 生活造形学科「伝統技法演習」

- 人 数●3名(担当理事2名、事務局1名)
- 期 日●令和2年11月25日(水)、12月2日(水)
- 会 場●京都研修センター(京都市東山区)
- 内 容●伝統的屋根葺技術の説明、檜皮材拵え実演、屋根葺体験
- 引 率 者●京都女子大学 教授 鶴岡 典慶
- 参 加 者●学生 70名

8) 京都橘大学「産業文化論」

- 人 数●3名(会長、常務理事、事務局1名)
- 期 日●令和2年11月26日(木)
- 会 場●京都橘大学(京都市山科区)

収支決算書総括表

令和2年4月1日から令和3年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	700,000	700,000							
会費収入	7,038,000	7,038,000							
寄付金収入	0	0							
国庫補助金収入	36,489,000					9,373,000	5,991,000	21,125,000	0
助成金	0				0				
負担金収入	200,317				98,824	577	3,744	97,172	0
雑収入	67,486	1,088	66,370	1	0	5	8	14	0
事業収入	9,789,560		9,778,150	11,410					
受託費収入	967,202		967,202						
繰入金収入	1,800,000	0		1,800,000					
当期収入合計	57,051,565	7,739,088	10,811,722	1,811,411	98,824	9,373,582	5,994,752	21,222,186	0
前期繰越収支差額	18,213,935	3,759,518	14,104,709	349,708	0	0	0	0	0
収入合計	75,265,500	11,498,606	24,916,431	2,161,119	98,824	9,373,582	5,994,752	21,222,186	0

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一般管理費	13,629,712	8,913,689	3,262,425	1,453,598					
管理委託費	3,301,558		2,639,460	662,098					
茅場管理事業費	197,150		197,150						
売上材料原価	2,719,800		2,719,800						
養成関連事業費	0		0						
研修会事業費	0		0						
普及活動事業費	1,234,373		1,234,373						
檜皮採取事業費	0		0						
助成金事業費	98,824				98,824				
屋根養成研修費	9,373,582					9,373,582			
茅葺技能者研修費	5,994,752						5,994,752		
採取者養成研修費	21,222,186							21,222,186	
板製作者養成研修費	0								0
繰入金支出	1,800,000		1,800,000						
当期支出合計	59,571,937	8,913,689	11,853,208	2,115,696	98,824	9,373,582	5,994,752	21,222,186	0
当期収支差額	-2,520,372	-1,174,601	-1,041,486	-304,285	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	15,693,563	2,584,917	13,063,223	45,423	0	0	0	0	0

令和3年度事業計画

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

第24期生 後期の研修開始

人数●4名
期間●令和3年6月～10月予定
研修区分●講義56時間 実習424時間
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●岐阜・滋賀・長野・高知方面等

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●19名
期間●令和3年7月26日(月)～令和4年2月4日(金)予定
研修区分●実習1400時間(内査定会16時間)
歩道整備40時間
実習場所●国有林/[中部森林管理局管内]
賤母(長野)
[近畿中国森林管理局管内]
三上山(滋賀)、城山(山口)、
増位山(兵庫)、大又(三重)、
妙法山(和歌山)
市有林/[秩父市]旧大滝村栃本(埼玉)
民有林/稲荷神社、吉川八幡宮、高塚古墳、
吉備中央町個人山(岡山)、
羽賀寺(福井)

2) 採取会議

参加者●23名
期日●令和3年6月予定
会場●京都研修センター(京都市東山区)

3) 森林管理署等の挨拶・打合せ

人数●3名
期間●令和3年5月～8月予定
場所●中部森林管理局管内(長野)、近畿中国森林管理局管内(大阪・滋賀・山口・兵庫)、
近江富士花緑公園(滋賀)

4) 研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●14名
期日●令和3年10月予定
会場●稲荷神社(岡山)

5) 檜山の調査

調査員●20名
期間●令和3年5月～8月予定
調査場所●中部森林管理局管内、近畿中国森林管理局管内、稲荷神社、吉川八幡宮、高塚古墳、吉備中央町個人山(岡山)

③茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修(中級)

人数●8名予定
期間●令和3年10月～12月予定
研修区分●実習384時間
実習場所●奥溪家(京都市)、NPO法人宅老所心(草津市)

2) 茅葺協議会(茅葺きフォーラム)

人数●40～60名
期日●令和3年10月～12月予定
会場●奥溪家(京都市)
事業内容●全国の技能者を対象とした茅葺の協議会

3) 茅刈り研修

人数●4名予定
期日●令和4年1月予定
研修区分●実習32時間
実習場所●大室山(静岡県伊東市)

4) 茅部会

参加者●12名
期日●令和3年6月16日(水)予定
研修場所●京都研修センター(京都市東山区)
内容●「主任文化財屋根葺士」検定会及び茅葺に関する問題点等

5) 研修場所の調査視察

人数●3名
期間●令和3年5月～8月 予定
調査場所●京都市、草津市

6) 茅収納庫入荷の茅調査視察(自主事業)

調査員●3名
期間●令和3年6月～7月予定
調査場所●大内宿(福島県南会津郡)

4 屋根板製作者養成研修事業 (国庫補助事業)

人数 ● 4名
期間 ● 令和3年10月頃予定
研修区分 ● 実習96時間
実習場所 ● 島根方面

5 「主任文化財屋根葺士」 (京都市助成金)

1) 第20回 [檜皮・柿葺]、第12回 [茅]

人数 ● 2名
期間 ● 令和3年10月予定
研修場所 ● 山南研修センター(兵庫県丹波市)
事業内容 ● 檜皮・柿葺士または茅葺師として10年以上従事し、今後とも活動する意志があると認められる葺士を対象として、年1回屋根葺の高度な技術及び知識を修得しているか否かを実技、座学で評価する。合格者には認定書を発行する。

2) 主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会

参加者 ● 23名
期 日 ● 令和3年11月予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
事業内容 ● 認定証の更新講習会

6 研修会

1) 指導者研修会

参加者 ● 30名
日 時 ● 令和3年6月15日(火)
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ● 未定

2) 文化財研修会

参加者 ● 約100名
期 日 ● 令和3年予定
会 場 ● 比叡山延暦寺(滋賀県大津市)
内 容 ● 現場見学や文化財講演会を通じ、古来より先人達が築いてきた心と技を学ぶ。

7 普及啓発事業

1) 特別講座

参加者 ● 各25名程度

期 間 ● 令和3年6月～12月 計2回 予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ● 一般の方々を対象に日本の伝統文化のみならず様々な分野から講師を招き、人数制限を行ったうえ講演会を開催する。

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

人数 ● 8名(保存会関係者)
期 日 ● 未定
会 場 ● 東京国際フォーラム(東京都千代田区)

3) ふるさと文化財の森 森が支える日本の技術 2021 公開セミナー

期 間 ● 令和3年9月～11月予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)他

8 文化財修理用屋根葺資材の確保事業

檜皮資材確保及び茅資材確保

優良な檜皮資材及び茅材の生産と確保の為、檜皮山管理及び茅場管理と良質な檜皮や茅を確保できるよう当会の会員に一層の協力を依頼する。

9 檜皮採取の契約及び買受申込 (国庫補助事業)

国有林 ● [中部森林管理局管内] 賤母(長野)、[近畿中国森林管理局管内] 城山(山口)、三上山(滋賀)、増位山(兵庫)
市有林 ● [秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)
民有林 ● 稲荷神社、吉川八幡宮(岡山)、羽賀寺(福井)

10 賃貸事業

市民の文化の向上及び発展に資するため、文化財建造物その他の文化財を保存するための技術の継承を図るための事業を実施する法人等に施設を貸与する。

京都市文化財建造物保存技術研修センター

期 間 ● 令和3年4月～令和4年3月
貸 与 先 ● 京都市、(一財)全国伝統建具技術保存会、(一社)社寺建造物美術保存技術協会及び各種選定保存技術保存団体等

11 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報「古文化」を年3回、準会員の「手練」を年1回編集発行。
[古文化] 第126号／令和3年7月31日発行
第127号／令和3年11月30日発行
第128号／令和4年3月31日発行
[手練] 第16号／令和3年7月31日掲載(HPのみ)

12 その他法人の目的を達成するために必要な事業

- 1) ふるさと文化財の森システム推進事業専門委員会
「ふるさと文化財の森設定について等」
期 日 ●令和3年予定
- 2) 「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び発展を推進する会 全体会議
期 日 ●令和3年予定
- 3) 文化財修理技術保存連盟
令和3年度 通常総会
期 日 ●令和3年予定
- 4) 全国文化財保存技術連合会 総会
期 日 ●令和3年予定
- 5) 公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会
期 日 ●令和4年3月予定

収支予算書総括表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	0	0							
会 費 収 入	6,920,000	6,920,000							
寄 付 金 収 入	0	0							
国庫補助金収入	46,000,000					8,000,000	8,000,000	28,600,000	1,400,000
負 担 金 収 入	6,675,000				100,000	2,471,000	2,000,000	1,960,000	144,000
事 業 収 入	13,220,000		12,920,000	300,000					
雑 収 入	102,178	1,068	100,100	1,010					
受 託 費 収 入	967,202		967,202						
繰 入 金 収 入	1,700,000	0		1,700,000					
助 成 金	1,000,000				1,000,000				
当期収入合計	76,584,380	6,921,068	13,987,302	2,001,010	1,100,000	10,471,000	10,000,000	30,560,000	1,544,000
前期繰越収支差額	15,693,563	2,584,917	13,063,223	45,423	0	0	0	0	0
収 入 合 計	92,277,943	9,505,985	27,050,525	2,046,433	1,100,000	10,471,000	10,000,000	30,560,000	1,544,000

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一 般 管 理 費	17,089,910	5,468,000	10,268,810	1,353,100					
管 理 委 託 費	625,798			625,798					
茅場管理事業費	150,000		150,000						
売上材料原価	1,950,000		1,950,000						
養成関連事業費	0		0						
研修会事業費	950,000		950,000						
普及活動事業費	2,300,000		2,300,000						
檜皮採取事業費	0		0						
森林整備事業	0		0						
助成金事業費	1,100,000				1,100,000				
屋根養成研修費	10,471,000					10,471,000			
茅葺技能者研修費	10,000,000						10,000,000		
採取者養成研修費	30,560,000							30,560,000	
板製作者養成研修費	1,544,000								1,544,000
繰 入 金 支 出	1,700,000		1,700,000						
当期支出合計	78,440,708	5,468,000	17,318,810	1,978,898	1,100,000	10,471,000	10,000,000	30,560,000	1,544,000
当期収支差額	-1,856,328	1,453,068	-3,331,508	22,112	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	13,837,235	4,037,985	9,731,715	67,535	0	0	0	0	0

会 員 名 簿

公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会の会員名簿をご紹介します。届け出内容等に変更がございましたら、事務局 Tel 075-541-7727 か Fax 075-532-4064 までお知らせください。

■法人登録(檜皮葺・柿葺、檜皮採取、屋根板製作部門)

No.	正会員名	代表者名 (担当者名)	〒	住 所	TEL	FAX
1	(有) 池田社寺	池田 民哉 (池田 民哉)	815-0037	福岡市南区玉川町17-19	092-541-7593	092-512-8288
2	(有) 石塚商店	石塚 直幸 (石塚 直幸)	669-3154	兵庫県丹波市山南町梶525-1	0795-76-1064	0795-76-2119
3	岩崎社寺工業(株)	岩 崎 剛 (岩 崎 剛)	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
4	(有)大城戸社寺工業	大城戸 昇 (大城戸 昇)	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田432	0795-28-4631	0795-28-4682
5	(株)大野檜皮工業	大野 浩二 (大野 浩二)	669-3101	兵庫県丹波市山南町上滝855	0795-78-0352	0795-71-4129
6	(株)小山社寺工業所	小山 真人 (小山 真人)	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
7	狩野 興 建 (株)	狩野 邦成 (狩野 邦成)	812-0054	福岡市東区馬出5-26-11	092-651-2345	092-651-3060
8	(株)河村社寺工殿社	河村 雅史 (河村 雅史)	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
9	岸田 工 業 (株)	岸田 信行 (岸田 信行)	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325	075-581-9498
10	(有) 吉川社寺	吉川 晋二 (吉川 昌治)	699-1822	島根県仁多郡奥出雲町下横田457-1	0854-52-2026	0854-52-2168
11	栗山木工(有)	栗山 弘忠 (栗山 弘忠)	399-5504	長野県木曾郡大桑村野尻2271-6	0264-55-2134	0264-55-4034
12	(株)児島工務店	児島 研輔 (児島 研輔)	700-0827	岡山市北区平和町4-7	086-232-2223	086-223-9424
13	(有)社寺工芸大紀堂	大城戸 一秀 (大城戸 一秀)	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町黒田268-2	0795-28-3005	0795-28-4784
14	田中社寺(株)	田中 敬二 (田中 敬二)	500-8483	岐阜市加納東丸町2-20	058-272-2871	058-276-1329
15	谷上社寺工業(株)	川田 徳宏 (川田 徳宏)	633-0053	奈良県桜井市谷旭町904-2	0744-42-2790	0744-42-5389
16	(株)友井社寺	友井 辰哉 (友井 辰哉)	669-3111	兵庫県丹波市山南町阿草1302	0795-78-0810	0795-78-0002
17	(有)ひわだや	佐々木 真 (佐々木 真)	753-0036	山口市市政寺町5-4	083-922-1651	083-922-1800
18	(株)松村工務店	松村 正徳 (松村 正徳)	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町1369	0748-55-8008	0748-55-8018
19	(有)宮川屋根工業	宮川 義史 (宮川 義史)	604-0985	京都市中京区麩屋町通竹屋町上ル舟屋町415	075-231-3396	075-212-2040
20	(株)村上社寺工芸社	村上 英明 (村上 英明)	669-3103	兵庫県丹波市山南町篠場443-1	0795-78-0158	0795-78-0708

■法人登録(茅葺部門)

No.	正会員名	代表者名 (担当者名)	〒	住 所	TEL	FAX
21	明石屋根工事(有)	長崎 貴宣 (長崎 貴宣)	701-0303	岡山県都窪郡早島町前潟126-2	086-482-0056	086-483-1212
22	(株)上野建設	上野 千代榮 (上野 千代榮)	037-0316	青森県北津軽郡中泊町芦野字堤の袖148-75	0173-57-3825	0173-57-3227

23	(同) 大西茅葺	大西 謙之 (大西 謙之)	578-0924	大阪府東大阪市吉田1丁目12-20	072-961-6015	072-961-6015
24	(有) 熊谷産業	熊谷 秋雄 (熊谷 秋雄)	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦南釜谷崎340	0225-67-2045	0225-67-2032
25	美山茅葺(株)	中野 誠 (中野 誠)	601-0712	京都府南丹市美山町北高倉69	0771-77-0649	0771-77-0650
26	山城萱葺(株)	山田 雅史 (山田 雅史)	610-0121	京都府城陽市寺田中大小100	0774-55-6912	0774-27-2186

■個人登録(檜皮葺・柿葺、檜皮採取、屋根板製作部門)

No.	正会員名	屋号	〒	住 所	TEL	FAX
27	亀井 輝彦	亀井社寺工芸	677-0013	兵庫県西脇市日野町302-1	0795-23-5332	0795-23-5332
28	木下 岩男	木下社寺建築	526-0814	滋賀県長浜市石田町588	0749-62-7160	0749-62-7186
29	楠本 浩史	檜皮葺古家	648-0211	和歌山県伊都郡高野町高野山73-4	0736-56-2154	0736-56-2158
30	小西 繁俊	小西工芸	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山526-2	07463-2-8510	07463-2-8510
31	阪上 卓	阪上組	648-0037	和歌山県橋本市賢堂182	0736-32-0791	0736-32-0791
32	杉本 惣一	(有) 屋根惣	616-8041	京都市右京区花園寺ノ前町26	075-464-5970	075-464-5970
33	長谷部 直之	溝口屋根工務	602-0036	京都市上京区室町通今出川上ル西入蒔鳥屋町143	075-451-3563	075-415-1388
34	山香 正	正藤社寺	872-0103	大分県宇佐市北宇佐1551	0978-37-3393	0978-37-3393

■個人登録(茅葺部門)

No.	正会員名	屋号	〒	住 所	TEL	FAX
35	隅田 隆蔵	茅葺隅田	633-2136	奈良県宇陀市大宇陀区大熊579	0745-83-2870	0745-83-2870
36	田中正光	山田茅葺業	632-0121	奈良県天理市山田町2252	0743-69-2198	0743-69-2198

■名誉会員

No.	名誉会員名	〒	住 所	TEL	FAX
1	岩崎 長蔵	526-0814	滋賀県長浜市石田町493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
2	小山 儀一郎	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
3	河村 直良	520-0113	滋賀県大津市坂本2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
4	岸田 重信	607-8464	京都市山科区上花山久保町74-1	075-593-2325	075-581-9498
5	熊谷 貞好	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦南釜谷崎340	0225-67-2045	0225-67-2032
6	長崎 眞知夫	701-0303	岡山県都窪郡早島町前湯126-2	086-482-0056	086-483-1212
7	松村 正義	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町1369	0748-55-8008	0748-55-8018

(2021.4.1 現在)

■賛助会員

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
1	社 寺	關 伽 井 坊	744-0024	山口県下松市末武上398	0833-44-8409
2		天 野 山 金 剛 寺	586-0086	大阪府河内長野市天野町996	0721-52-2046
3		伊 賀 八 幡 宮	444-0075	愛知県岡崎市伊賀町東郷中86	0564-26-2789
4		石 山 寺	520-0861	滋賀県大津市石山寺1-1-1	077-537-0013
5		石 上 神 宮	632-0014	奈良県天理市布留町384	0743-62-0900
6		巖 島 神 社	739-0588	広島県廿日市市宮島町1-1	0829-44-2020
7		出 雲 大 社	699-0701	島根県出雲市大社町杵築東195	0853-53-3100
8		石 清 水 八 幡 宮	614-8588	京都府八幡市八幡高坊30	075-981-3001
9		宇 佐 神 宮	872-0102	大分県宇佐市南宇佐2859	0978-37-0001
10		永 保 寺	507-0014	岐阜県多治見市虎溪山町1-40	0572-22-0351
11		比 叡 山 延 暦 寺	520-0116	滋賀県大津市坂本本町4220	077-578-0551
12		大 崎 八 幡 宮	980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡4-6-1	022-234-3606
13		大 神 神 社	633-8538	奈良県桜井市三輪1422	0744-42-6633
14		大 山 祇 神 社	794-1393	愛媛県今治市大三島町宮浦3327	0897-82-0032
15		意 賀 美 神 社	598-0024	大阪府泉佐野市上之郷45	072-468-0540
16		尾 張 大 國 霊 神 社	492-8137	愛知県稲沢市国府宮1-1-1	0587-23-2121
17		園 城 寺	520-0036	滋賀県大津市園城寺町246	077-522-2238
18		柏 原 八 幡 宮	669-3309	兵庫県丹波市柏原町柏原八幡山1-1	0795-72-0156
19		鹿 島 神 宮	314-0031	茨城県鹿嶋市宮中2306-1	0299-82-1209
20		春 日 大 社	630-8212	奈良市春日野町160	0742-22-7788
21		香 取 神 宮	287-0017	千葉県香取市香取1697	0478-57-3211
22		賀 茂 神 社	671-1332	兵庫県たつの市御津町室津74	079-323-3171
23		賀 茂 御 祖 神 社	606-0807	京都市左京区下鴨泉川町59番地	075-781-0010
24		賀 茂 別 雷 神 社	603-8047	京都市北区上賀茂本山339	075-781-0011
25		吉 備 津 神 社	701-1341	岡山市北区吉備津931	086-287-4111
26		吉 備 津 彦 神 社	701-1211	岡山市北区一宮1043番地	086-284-0031
27		清 水 寺 (京 都)	605-0862	京都市東山区清水1-294	075-551-1234
28		清 水 寺 (安 来)	692-0033	島根県安来市清水町528	0854-22-2151
29		金 峯 山 寺	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山2498	0746-32-8371
30		杭 全 神 社	547-0046	大阪市平野区平野宮町2-1-67	06-6791-0208
31		熊 野 本 宮 大 社	647-1731	和歌山県田辺市本宮町本宮1110	0735-42-0009
32		気 多 大 社	925-0003	石川県羽咋市寺家町ク1-1	0767-22-0602

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
33	社 寺	國 前 寺	732-0048	広島市東区山根町32番1号	082-261-4578
34		国分寺(備中)	719-1123	岡山県総社市上林1046	0866-92-0037
35		金 剛 輪 寺	529-1202	滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺873	0749-37-3211
36		護 国 八 幡 宮	932-0836	富山県小矢部市埴生2992	0766-67-1220
37		西 明 寺	522-0254	滋賀県犬上郡甲良町池寺26	0749-38-4008
38		志波彦神社 鹽竈神社	985-8510	宮城県塩竈市一森山1-1	022-367-1611
39		真 珠 庵	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町52	075-492-4991
40		慈 眼 院	598-0021	大阪府泉佐野市日根野626	072-467-0092
41		十 三 神 社	640-1235	和歌山県海草郡紀美野町野中493	073-495-3755
42		浄 土 寺	722-0043	広島県尾道市東久保町20-28	0848-37-2361
43		住 吉 神 社	751-0805	山口県下関市一の宮住吉1-11-1	0832-56-2656
44		住 吉 大 社	558-0045	大阪市住吉区住吉2-9-89	06-6672-0753
45		瑞 龍 寺	933-0863	富山県高岡市関本町35	0766-22-0179
46		善 光 寺	380-0851	長野市元善町491	026-234-3591
47		談 山 神 社	633-0032	奈良県桜井市多武峰319	0744-49-0001
48		醜 醐 寺	601-1325	京都市伏見区醜醐東大路町22	075-571-0002
49		大 徳 寺	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町53	075-491-0019
50		太 宰 府 天 満 宮	818-0195	福岡県太宰府市宰府4-7-1	092-922-8225
51		竹 林 寺	739-2208	広島県東広島市河内町入野3103	082-437-1171
52		智 満 寺	427-0001	静岡県島田市千葉254	0547-35-6819
53		長 福 寺	701-2602	岡山県美作市真神414	0868-74-2026
54		津 島 神 社	496-0851	愛知県津島市神明町1	0567-26-3216
55		出 羽 三 山 神 社	997-0292	山形県鶴岡市羽黒町手向字手向7	0235-62-2355
56		東 福 寺	605-0981	京都市東山区本町15丁目778	075-561-0087
57		那 谷 寺	923-0336	石川県小松市那谷町ユ122	0761-65-2111
58	那 智 山 青 岸 渡 寺	649-5301	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山8	0735-55-0001	
59	南 宮 大 社	503-2124	岐阜県不破郡垂井町宮代1734-1	0584-22-1225	
60	野 上 八 幡 宮	640-1141	和歌山県海草郡紀美野町小畑625	073-489-2162	
61	日 御 碕 神 社	699-0763	島根県出雲市大社町日御碕455	0853-54-5261	
62	日 吉 大 社	520-0113	滋賀県大津市坂本5-1-1	077-578-0009	
63	廣 八 幡 宮	643-0064	和歌山県有田郡広川町上中野206	0737-62-2371	
64	富士山本宮浅間大社	418-0067	静岡県富士宮市宮町1-1	0544-27-2002	
65	法 隆 寺	636-0115	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1	0745-75-2555	

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
66	社 寺	法 華 経 寺	272-0813	千葉県市川市中山2-10-1	047-334-3433
67		本 山 寺	708-1536	岡山県久米郡美咲町定宗403	0868-62-1050
68		御 上 神 社	520-2323	滋賀県野洲市三上838	077-587-0383
69		御 調 八 幡 宮	722-1513	広島県三原市八幡町宮内13	0848-65-8652
70		三 船 神 社	649-6123	和歌山県紀の川市桃山町神田101	0736-66-1620
71		美 保 神 社	690-1501	島根県松江市美保関町美保関608	0852-73-0506
72		妙 成 寺	925-0002	石川県羽咋市滝谷町ヨ-1	0767-27-1226
73		宗 像 大 社	811-3505	福岡県宗像市田島2331	0940-62-1311
74		八 坂 神 社	563-0043	大阪府池田市神田4-7-1	072-751-3790
75		龍 源 院	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町82-1	075-491-7635
76	瑠 璃 光 寺	753-0081	山口市香山町7-1	083-922-2409	
77	六 所 神 社	444-0864	愛知県岡崎市明大寺町字耳取44	0564-51-2930	
1	そ の 他	神 宮 司 庁 営 繕 部	516-0023	三重県伊勢市宇治館町1	0596-24-1111
2		高 林 家 住 宅	591-8037	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町5-647	072-255-6998

(2021.4.1 現在)

■ 準会員

No.	氏名	職 種
1	青木 照幸	檜皮葺
2	青山 亨	檜皮葺・柿葺
3	朝野 達也	檜皮葺・柿葺
4	芦田 健太	檜皮葺・柿葺
5	蘆田 祐明	檜皮葺・柿葺
6	足立 健一	檜皮葺・柿葺
7	足立 大茂	檜皮葺・柿葺
8	安部 悟司	柿葺 屋根板製作
9	飯野 映稚	檜皮葺・柿葺
10	池田 陽輔	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
11	石井 潤	檜皮葺・柿葺
12	石川 良三	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
13	石塚 健一	竹釘製作
14	井関 善晴	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
15	市原 健	檜皮葺・柿葺
16	一色 律男	檜皮葺・柿葺
17	伊藤 貴弘	檜皮葺・柿葺
18	伊藤 延行	檜皮葺・柿葺
19	伊藤 元輝	檜皮採取
20	伊東 洋平	茅葺
21	井上 裕貴	檜皮採取
22	居原田 浩樹	檜皮葺・柿葺
23	入江 匠	檜皮葺・柿葺
24	岩崎 正	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
25	上野 英樹	茅葺
26	大石 薫利	檜皮葺・柿葺
27	大西 康純	茅葺
28	大野 隼矢	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
29	緒方 伸也	檜皮葺
30	岡野 史和	檜皮葺・柿葺
31	岡本 葉澄	檜皮葺・柿葺
32	奥田 治郎	檜皮葺・柿葺
33	奥田 正博	檜皮葺・柿葺
34	尾崎 良助	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
35	小野 晃穂	茅葺
36	方山 和也	檜皮葺・柿葺
37	勝部 哲也	檜皮葺・柿葺
38	包國 眞匠	檜皮葺・柿葺
39	金子 英生	檜皮葺・柿葺
40	嘉本 洋士	檜皮葺・柿葺
41	川瀬 皆人	檜皮葺・柿葺
42	河野 修二郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
43	川原メンズエリオンイチ	茅葺
44	菊池 保	茅葺
45	岸田 智太郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
46	岸田 直彦	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
47	吉川 圭一	檜皮葺・柿葺 屋根板製作
48	吉川 晋二	柿葺 屋根板製作
49	木戸 智裕	屋根板製作
50	木下 和也	檜皮葺

No.	氏名	職 種
51	木下 真介	檜皮葺・柿葺
52	木村 健太	檜皮葺・柿葺
53	清田 幸臣	檜皮葺・柿葺
54	栗山 光博	屋根板製作
55	栗山 雄二	屋根板製作
56	栗山 芳博	屋根板製作
57	小池 一平	檜皮葺・柿葺
58	児島 真介	檜皮葺・柿葺
59	児玉 典史	茅葺
60	後藤 哲夫	檜皮採取
61	小西 康介	檜皮葺・柿葺
62	小西 繁信	檜皮葺・柿葺
63	小林 正之	茅葺
64	小原 一樹	檜皮葺・柿葺
65	駒 宏樹	茅葺
66	近藤 竜太	檜皮採取
67	酒井 慶伍	茅葺
68	寒河江 清人	檜皮葺・柿葺
69	佐々木 綾子	檜皮葺
70	佐々木 孝則	茅葺
71	澤田 昌己	檜皮葺・柿葺
72	塩田 隆司	檜皮葺・柿葺
73	品川 琉心	檜皮葺・柿葺
74	須賀 均	檜皮採取
75	須賀 将志	檜皮葺・柿葺
76	杉井 喜雄	檜皮葺・柿葺
77	杉谷 功	檜皮葺・柿葺
78	高木 諒	屋根板製作
79	大下 倉優	茅葺
80	高島 優雅	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
81	高平 勝也	檜皮葺・柿葺
82	竹森 暢哉	檜皮葺・柿葺
83	武山 貞秋	茅葺
84	立木 覚士	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
85	立脇 裕也	茅葺
86	田中 順也	茅葺
87	田中 慎一	檜皮葺
88	田中 智紗衣	管 理
89	田中 智也	管 理
90	寺田 美乃里	檜皮葺・柿葺
91	戸梶 憲幸	檜皮葺・柿葺
92	富田 啓介	茅葺
93	永瀬 慶祐	檜皮葺・柿葺
94	中西 純一	茅葺
95	中西 祥也	檜皮葺・柿葺
96	長野 直人	茅葺
97	永原 光敬	檜皮葺・柿葺
98	中村 裕司	檜皮葺・柿葺
99	西 裕之	檜皮葺・柿葺
100	西谷 将太	檜皮葺・柿葺 檜皮採取

[五十音順]

No.	氏 名	職 種
101	西 堀 大 樹	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
102	西 村 聡 央	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
103	西 村 信 生	檜皮茸・柿茸
104	沼 澤 修 一	檜皮茸・柿茸
105	野 谷 嘉 邦	檜皮茸・柿茸
106	BAATARSUREN BAT ERDENE	茅 茸
107	橋 本 浩 太 郎	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
108	東 友 一	檜皮茸・柿茸
109	檜 篤 広	檜皮茸・柿茸
110	平 田 将 大	檜皮茸・柿茸
111	平 野 健 太 郎	檜皮茸・柿茸
112	平 野 裕 也	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
113	廣 内 翔	檜皮茸・柿茸
114	深 本 英 昭	檜皮茸・柿茸
115	福 岡 亮 太	檜皮採取
116	藤 中 竜 也	檜皮茸・柿茸
117	藤 原 諒	檜皮茸・柿茸
118	淵 上 大 輔	檜皮茸・柿茸
119	古 川 友 喜	檜皮茸・柿茸
120	細 見 和 希	檜皮茸・柿茸
121	細 見 知 憲	檜皮茸・柿茸
122	細 見 裕	檜皮茸・柿茸
123	堀 内 博 樹	檜皮茸・柿茸
124	堀 江 栄 行	屋根板製作
125	本 多 亮 貴	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
126	毎 熊 徳 満	檜皮茸
127	槇 原 孝 宜	檜皮茸・柿茸
128	松 田 哲 也	檜皮茸・柿茸 茅茸
129	松 村 省 弥	檜皮茸・柿茸
130	松 村 純 孝	檜皮茸・柿茸
131	松 村 有 記	檜皮茸・柿茸
132	三 上 昭 信	茅 茸
133	三 上 直	茅 茸
134	道 繁 康	檜皮茸・柿茸
135	三 ッ 出 俊 平	檜皮茸・柿茸
136	緑 川 幹 雄	檜皮茸・柿茸
137	峰 地 幹 太	檜皮茸・柿茸
138	宮 西 寛	檜皮茸
139	向 田 学	檜皮茸・柿茸
140	村 岡 伸 康	檜皮茸 檜皮採取
141	村 上 章 浩	檜皮茸・柿茸
142	村 上 貢 章	檜皮茸・柿茸
143	森 壯 馬	檜皮茸
144	森 山 淳 希	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
145	矢 野 友 則	檜皮茸・柿茸
146	山 口 成 貴	檜皮茸・柿茸 茅茸
147	山 口 宗 平	檜皮茸・柿茸
148	山 崎 堅 登	檜皮茸・柿茸
149	山 田 勇 生	檜皮茸・柿茸
150	湯 田 詔 奎	茅 茸

No.	氏 名	職 種
151	湯 野 尚 一 郎	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
152	吉 川 一 生	茅 茸
153	吉 竹 秀 紀	檜皮採取
154	余 宮 祥 平	茅 茸
155	和 田 琢 男	檜皮茸・柿茸 檜皮採取
156	渡 辺 昌 弘	茅 茸
157	渡 部 雄 太	檜皮茸・柿茸

(2021.4.1 現在)

発行所

京都市東山区清水二丁目 205-5
文化財建造物保存技術研修センター内



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

TEL 075-541-7727 FAX 075-532-4064
<http://www.shajiyane-japan.org>

古文化 第126号

令和3年7月31日発行

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

あとがき

新型コロナウイルスの影響で史上初めて1年延期となった第32回夏季オリンピック東京大会が、緊急事態宣言下、大半の会場を無観客として開催されました。賛否両論を巻き起こしつつの開催ではありましたが、日本は史上最多のメダルを獲得。困難な中でも最高のパフォーマンスを見せてくれたアスリートの皆さんに心からの拍手を送ります。また、医療従事者の皆様には大変なご苦労とご努力に感謝申し上げます。

さて、この度、長年尽力くださった事務職員3名が退職し、新たな体制となりました。引き続き事業に鋭意邁進してまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。コロナ感染が増加の一途でありますので、緊張感を持って感染防止対策を徹底してまいりましょう。

■ ふ る さ と 探 訪 ■

石塚 直幸さんのふるさと

「恐竜と現代が同居する町」

(兵庫県丹波市)

石塚直幸さんの故郷である兵庫県丹波市の市役所には「恐竜課」がある。市内の地層から恐竜の化石が次々と発見され、これをまちづくりに役立てるために設置された。

恐竜の化石発掘現場といえばアメリカ大陸の山岳地帯とかアジア大陸奥地の砂漠が思い浮かぶ。しかし、丹波市では巨大な恐竜たちが闊歩していた1億年前の地層がお寺の庭先や神社の境内、河川敷にも露出している。現代の山村風景と古代の恐竜が共存する、世界的にも希少な地域なのだ。

日本列島には恐竜時代の地層が少ないため、専門の学者は化石が採取しやすい海外に出向かざるをえない。その代わりというわけではないがアマチュアの古代生物ファンが全国各地にいて、毎日熱心に化石の採集に励んでいる。丹波市の名前を一躍有名にした「タンパリュウ」の化石を発見したのも、化石採集を趣味としていた二人の地元住民だった。

市内の河原で化石探訪していた両氏は、地表に一部が突き出した棒状の化石に注目する。見たことがない形状

だったため、2日ばかりで掘り出して兵庫県立「人と自然の博物館」(三田市)に持ち込んだ。博物館ではこれを恐竜の骨の化石だと判定し、周辺の大規模調査に乗り出した。発掘物を鑑定した結果、当初見つかった化石は全長15m、象2頭分ほどの体重がある日本最大級の巨大草食恐竜の肋骨であることが判明。しかも新種であったため「丹波竜」と命名された。

2020年には、長さ4.5cm、幅2cmほどの卵の化石も発掘されている。小さな卵は殻が薄く化石化しにくいいため世界的にも貴重な発見で、英国のギネスワールドレコーズはこれを世界最小の恐竜の卵の化石であると認定した。

丹波の地層には今も全国の化石愛好家が足しげく訪れ、子供たちを対象とした化石教室も開催されている。化石のクリーニング作業が見学できる「丹波竜化石工房ちーたんの館」が建設され、ご当地名物「丹波竜ラーメン」も販売されるなど、町はちょっとした恐竜ブームに湧いている。



(文・イラスト/米林 真)

古文化

第 126 号



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会